

蒼天

Volume 15
2016.05.

同窓会員の皆さまへ

私たちの学びのふるさと、瓜生山。

ここに京都芸術短期大学、京都造形芸術大学と歩みを進めてきた瓜生山学園は、2017年4月1日に開学40周年を迎えます。

2016年度は、私たち瓜生山同窓会も、来たる「瓜生山学園40周年」に向けて本学と協力しながら記念事業の運営に力を注いでいきます。

記念事業の大きな目玉となるのは、2016年10月9日(日)の「1回ホームカミングデー」の開催と、京都芸術劇場春秋座での「春秋座大歌舞伎」の公演です。特に10月9日の「春秋座大歌舞伎」16時の公演は、ホームカミングデー参加者のために卒業生特別価格で貸切公演とするなど、本学卒業生でこそ味わえる、魅力にあふれた企画を発信していきます。

また、瓜生山同窓会の公式サイトも4月1日にリニューアルし、イベント・展示会の案内やコラムなど、充実した各種コンテンツがより見やすくなりました。40周年記念事業の詳細についても順次公開していきますので、ぜひチェックしてみてください。

大学が個性豊かな人間をつくり、卒業した人間が大学の歴史をつくる。

私たち瓜生山同窓会は、卒業生と大学をつなぐ、そのきっかけをつくりたい。
瓜生山での再会と新たな出会いを通じて、次代への飛躍の一步になればと願っています。
懐かしいキャンパスに、懐かしい顔ぶれに、会いに来ませんか。

瓜生山同窓会 会長 菱田太郎

1991

1962

1976

1983

師弟席
2016
RESERVED

見聞き対談
梅田美代子 先生を
訪ねる

京都造形芸術大学・京都芸術短期大学 瓜生山同窓会会報
編集・発行：瓜生山同窓会事務局 〒600-8271 京都市左京区北白川瓜生山2-116
<http://uridou.jp>

40年間続くとは思わなかった教師生活は、
退屈しない毎日でした。

こども芸術学科 教授。

1977年、京都芸術短期大学ビジュアルデザインコース助手、
講師、助教授を経て、2000年には京都造形芸術大学
情報デザイン学科に移籍し、2005年から教授。

2005年こども芸術大学開設より
運営に関わる。

2006年情報デザイン学科から
こども芸術学科開設に
ともない移籍。

梅田美代子

福祉と芸術を共に学ぶ意味を
模索できたことが今の私を
つくっています。

森 梨絵

こども芸術学科 2010年度卒業
Kinit子育で環境開花事業代表
すきま保育士

師弟席
2016
RESERVED

見開き対談
梅田美代子 先生を
訪ねる



◆渡部

今回の師弟席は、梅田美代子教授をお迎
えしました。今年度で定年退官を迎えら
れるということで、瓜生山学園での40年
を現在から過去へと、振り返っていただ
きたいと思います。

◆森

模索から始まったこども芸術学科も、今
年で10周年ですね。新設の学科だからこ
そ決まりもルールもまだないだろうから、
自分のやりたいことが自由にできる
と思って入学を決めたんです。

◆梅田

設立当時は保育を専門とされる先生と芸
術を教える先生がお互いに影響しあっ
て、これまでとは違う形の芸術大学で学
ぶ保育の在り方を模索していましたね。
学科で何をしているの、と他学科の先生
からよく聞かれていたので、こども芸術
学科とは何かということに常に考えてい
て、その問いに試行錯誤できたことが私
には良かったです。受け身じゃない学生
でいいと思います。

◆森

先生が知らない間に学生が独自に授業ア
ンケートをつくって、先生が教室に呼び
出されたこともあったね(笑)。

◆梅田

ありましたね(笑)。たくさん文句を言っ
て授業のやり方を変えてもらいました。
学生も教師も前例のないところであれど
れ真剣だったし、厳しいこともあったけ

◆森

◆梅田

◆森

ど、家族みたいな関係もあって、みんな
泣いたり笑ったりが激しかった。
私もそうですけど、制作中にいきなり泣
き出す子とかいましたね。

◆梅田

こどもと関わるから自分や家族と向き合
うことも多いでしょ。だから感情の起伏
が激しかったんだと思うな。いろんなこ
とを考えて成長してきたからこそ、ここ
で学んだ子どもたちはどこでもたくましく生
きられると思うよ。

◆渡部

一方で、情報デザイン学科の梅田先生は
どんな先生だったんですか？

◆彦坂

僕はメディア技法という授業で初めて先
生の授業をとったんですが、梅田先生は
たわいない僕の会話につきあってくれま
した。授業でなんだか分からないものをつ
くっても、応答してくれる先生がいる
有り難さを感じていましたね。

◆梅田

望天館の吹き抜けの部屋で、ずーっと
しゃべっていたね。制作よりしゃべって
いる時間のほうが多かったんじゃないか
な(笑)。彦坂くんは当時、作家にはな
りたくないって話していたよな。

◆彦坂

カテゴライズされないものに憧れがあっ
て、作家を名乗ることに抵抗があったん
です。でも、先生に背中を押してもらっ
て展示会をしたことが、作家を意識する

たわいない会話につきあってくれた先生の存在が有り難かったです。

情報デザインコース 2005年卒業
美術家

彦坂敏昭



自分の仕事もあって、三時にお茶をして、先生はなんて優雅な職業なんだろうって思っていました。

専攻科ビジュアルデザインコース 1990年修了
大阪電気通信大学 教授
グラフィックデザイナー

渡部隆志



◆梅田

きっかけになりました。ある日突然作家になって、今では活躍しているから本当にびっくり。

◆渡部

僕も彦坂さんと一緒に、梅田先生のゼミに入って先生に進路の相談をしたら、展覧会をしたらいいと言われて、4年間のまとめとして東京で個展をしました。僕

◆梅田

私も東京で個展をした経験があったから、そう言ったんだと思うよ。

◆渡部

僕らが一回生のとき、研究室に行くと先生たちがコーヒーとケーキで寛いで。こんな優雅な職業があるんだってそのときは思いましたよ(笑)。

◆梅田

研究室で先生たちみんなでテーブル囲ってね。先生たちに遊ぶ余裕があって、学生ともよく遊んだなあ。卒業した今でも学生と付き合えるのは一緒に遊んできたからだと思う。アホなところ、先生もいっぱい見せていたからね。

◆渡部

最近では僕ら世代の卒業生が大学に教員として戻っていますよね。

◆梅田

嬉しいことです。本当に、先生って幸せな職業。卒業した学生とも交流がもてるし、関わってくれた人みんなが家族以上に私のことを気にかけてくれて、ありがたいことです。

◆彦坂

総計したらすごい数の学生と交流されているんじゃないですか？

◆梅田

まさか40年間も大学に勤めるとは思っていなかったな(笑)。

◆渡部

瓜生山学園40周年と、梅田先生の退官がぴったりあうのがすごいなあ。梅田先生関わった卒業生による退官記念の展覧

◆森

会企画もスタートさせました。

これも芸術学科10周年記念のイベントも行う予定です。先生、見届けてくださいなね。

◆梅田

私も卒業生に宣伝しておくね。

◆彦坂

声をかけてくれたらみんな嬉しいと思いますよ。

◆渡部

よろしく願います。先生、本日はお忙しい中ありがとうございました。

◆梅田

ありがとうございました。

取材・構成：澤村茉莉

(歴史遺産学科2016年3月卒業)



2016
年度

瓜生山同窓会、 総会を開催します

第一部 総会

2016年7月31日(日) ゆめりあうじ会議室2

受付開始 13:30

総会 14:00~15:30

会場 京都市宇治市宇治里尻5-9 JR宇治駅前市民交流プラザ (JR宇治駅 南出口すぐ)

第二部 宇治のまちあるきと鵜飼屋形船の夕べ

「まいまい京都」のガイド富家裕久さんが案内する宇治の文化的景観を見るまちあるき。15:30~17:30
まいまい京都ガイドで環境デザイン卒業の富家裕久さんが宇治の街並みを案内します。宇治の魅力は平等院だけではありません。平安時代からの名残の道や中世の道、宇治の民家建築やお茶のある風景など、普段気付かないようなことを文化的景観を学びながら新鮮な見方で楽しんでもらう企画です。

鵜飼屋形船での懇親会 18:00~20:30頃

屋形船でのお食事と宇治川の鵜飼を満喫していただきます。

参加費 ◎5,000円

参加申し込み

瓜生山同窓会のホームページ「イベント」の総会企画のページから簡単にお申込みいただくことができます。

FAXでの参加申し込みも可能です(同封の申込み用紙をご利用ください)。

申し込み締め切り

◎7月24日(日) 必着

手配の都合上、定員に達し次第申し込みを終了させていただきます場合がございます。

なにとぞご了承くださいますようお願いいたします。



キャンパス案内 —最近のキャンパスの話題をご紹介します— 新しい校舎が増えました

2015年に北白川通に面して2棟、新しい校舎が完成しました。

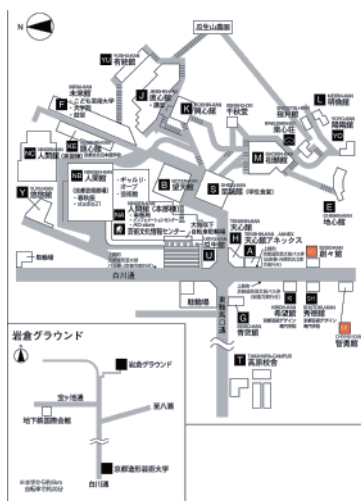
専門学校で使っていた旧校舎の建て替え工事が完了した**創々館**と、卒業生には馴染みも深かったスーパーマイケルの跡地に新築された**智勇館**です。既にキャンパスとして利用され現在は情報デザイン学科が両棟を使用しています。



創々館



智勇館



瓜生山同窓会ウェブサイト リニューアル

2016年4月1日、瓜生山同窓会ウェブサイトのデザインを一新しました。

今回のリニューアルでは、2017年4月の学園創立40周年に向けて、学園と同窓会の連携強化を目的として、学園と同窓会に関するイベントや展覧会、お知らせなどの情報を今までにも増して充実させます。さらには多彩な執筆陣によるコラムも続々と公開していく予定です。

また、スマートフォンからのアクセスにも対応し、イベント参加申し込みや入会・住所変更フォームは、会員のみならずにより簡便に手続きしていただけるよう改善しました。

ぜひ、瓜生山同窓会ウェブサイトへアクセスいただき、ブックマーク(お気に入り)登録をお願いします。



瓜生山同窓会

検索



編集 後記

今年も「蒼天Vol.15」を皆様にお届けいたしました。同窓会では今後、すでに大学40周年事業として公開されている取り組みだけでなく、同窓会員の皆様と大学をつないで、大学と同窓会がともにワクワクできるような新しい企画も検討していく予定です。ぜひ同窓会の今後の展開にもご期待ください。今年全国各地で開催予定の事業はいずれも、お一人での参加でも、催しのテーマと違った分野の卒業生の方でも楽しんでいただけるよう準備していますので、興味のある企画があればぜひお気軽にご参加ください。(北川)